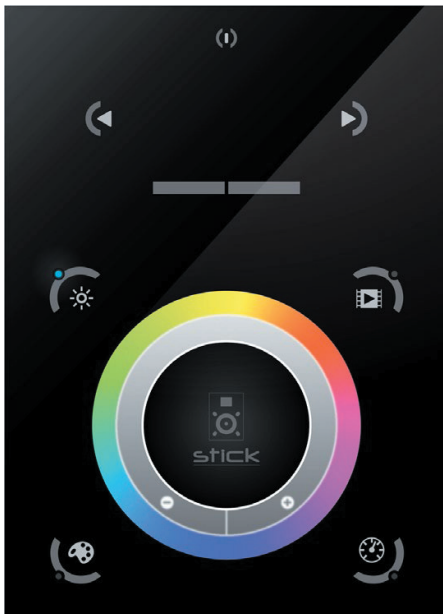


## STICK DE-3

多機能フィジカルライティングコントローラー



### 特徴

- 厚さ 11mm の滑らかなガラスのデザイン
- 選択したショーを表示するためのグラフィカルなカラー表示
- カラー / ディマー / スピードパレット
- 色温度の調合
- なめらかでタッチセンシティブなボタン操作
- タッチホイールで正確な色を選択
- マルチゾーン microSD メモリー
- 500 シーン、10 ゾーンのマルチルームコントロール
- 1024 DMX チャンネルと RGB フィクスチャー x340 操作可能
- プログラミングと制御のための USB & イーサネット接続
- RS232、ドライコンタクトポート、赤外線入力ポート
- 日の出 / 日の入りトリガー付の時計とカレンダー
- ネットワーク通信で照明をリモートコントロール可能
- 動的なカラー / エフェクトを設定する Windows / Mac ソフトウェア



### 製品の特徴

この度はNicolaudie製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。

NICOLAUDIE「STICK-DE3」は設備の照明操作に適したフィジカルなコントローラーです。誰もが簡単に操作できるようなコントローラーを目指し開発されました。

使いやすいタッチセンシティブボタンのパネルで、シーンの写真も表示したり、複雑なメニューを操作せずに選択したゾーン、シーン名、デザインを簡単に表示できます。

中央の円形のパレットを使用して、スピード、カラー、ディマーを変更できます。

照明レベルやカラーを属のソフトウェアを使用して、PC、Mac、Android、iPadまたはiPhoneからプログラムできます。

最新のソフトウェアは下記 WEB サイトで随時更新されます  
<http://www.nicolaudie.com/stick-de3.htm>

### 仕様

- 電源：6-7V DC 0.6A
- プロトコル：DMX512 (x2)
- 操作：PC, Mac, タブレット, スマートフォン
- カラー：Black / White
- 接続端子：ミニ USB、RJ45 x2、8 つのドライ接点ポート、5V 出力リレー
- 記録媒体：microSD (最大 32GB)
- 動作環境温度：-10 ° C to 45 ° C
- バッテリー：LIR2032
- 取付：シングル / ダブルウォールソケット
- 寸法 / 重量：146x106x11mm / 247g

### 付属オプション

- RJ2BLOCK：電源 +DMX 用ユーロブロック
- POWER4M：6-7v ACDC パワーサプライ
- Mini USB ケーブル
- 動作確認用 Micro SD カード

# 安全上のご注意

ご使用の前に、かならずよくお読みください。

ここに記載の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただくためのもので、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然にふせぐためのものです。かならず遵守してください。

この取扱説明書は、使用者がいつでも見ることができる場所に保管してください。



## 警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容について記載しています。

### 電源 / 電源ケーブル



電源は必ず交流 100V を使用する。  
発電機やステップアップトランスなどは不安定なものがあります。火災や感電のおそれがありますので、使用には充分にご注意ください。



異なる電圧機器を混在しない。  
電圧・仕様の異なる機器を混在しないでください。



付属の電源ケーブルは、本機専用です。  
付属以外の電源ケーブルは、故障・火災・発熱などの原因となります。  
また日本国外での使用はしないでください



電源ケーブルをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり傷つけたりしない。ケーブルの上に重いものを載せない。  
電源ケーブルが破損し、感電や火災の原因になります。

### 設置



この機器を開けたり、内部部品を分解・改造したりしない。  
感電や火災、けが、やけど、または故障の原因となります。  
異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器の冷却口をふさがないように設置する  
ファンなどによる冷却をさまたげないように注意してください。また、高温を発する場合がありますので、可燃物等からはなして設置してください。

### 水に注意



この機器の上に、液体のはいたものを置かない。また、浴室や雨天・霧の屋外などの湿気の多い場所で使用しない。  
感電や火災の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。  
感電のおそれがあります。

### 異常に気づいたら



電源ケーブルやプラグが傷んだ場合、または使用中に音が出なくなったり異臭や煙が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。  
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器を破損した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。  
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



## 注意

「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容について記載しています。

### 電源 / 電源ケーブル



長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、かならずコンセントから電源プラグを抜く。  
感電や火災、故障の原因になることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを持たずに、かならず電源プラグを持って引き抜く。  
電源ケーブルが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

### 設置



この機器を移動するときは、かならず電源ケーブルなどをすべて外した上で行う。  
ケーブルを傷めたり、機器の破損や傷害の原因となります。



この機器を電源コンセントの近くに設置する。  
電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。長時間使用しない場合は、かならず電源プラグをコンセントから抜いてください。



直射日光のあたる場所、日中の車内やストーブの近くなど、極端に湿度が高くなるところ、逆に湿度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多い場所では使用しない。  
機器が変形したり、内部の部品が故障する原因となります。



不安定な場所に置かない。  
この機器が点灯して故障したり、傷害につながる場合があります。



## 目次

|                |    |
|----------------|----|
| 1. 設置          | 4  |
| 2. 接続 / トリガー   | 5  |
| 3. コントローラーの設定  | 7  |
| 4. 内蔵メニュー      | 8  |
| 5. トラブルシューティング | 11 |

## 1. 設置

### 1. 電気ボックスを壁の中に取り付ける

コントローラーは、標準的な電気バックボックスに取り付けることができます。ダブルサイズのボックスを使用する場合は、内部に電源装置を挿入することができます。

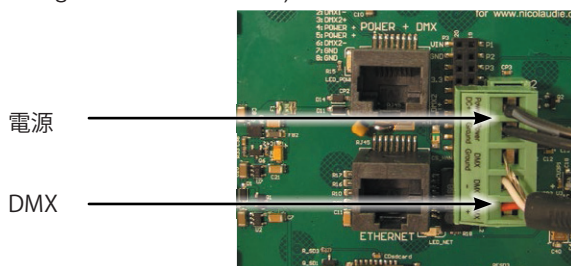
### 2. ワイヤーを接続する

電源: 6V~7V のDC 0.6A ACDC 電源を接続します。+ とグランドを反転させないでください。

DMX: DMX ケーブルを照明レシーバー

(LED、ディマー、フィクスター等)に接続します。

(XLR: 1=ground 2=dmx- 3=dmx+)



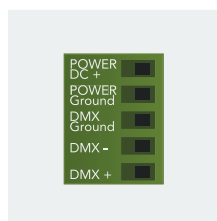
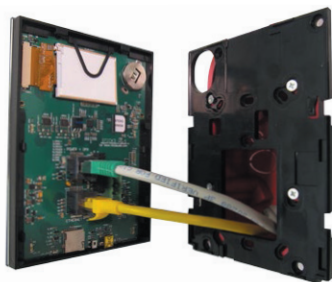
### 3. インターフェースを壁面に取り付ける

1. 2 つ以上のネジでインタフェース背面を壁面に取り付けます

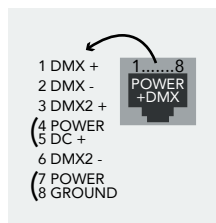
2. コネクタを差し込みます。

- ・ DMX と電源 (コネクタブロックまたは RJ45)
- ・ イーサネットケーブル

フロントパネルは、バックプレートに押し付けられた後、スライドして取り付けられます。2 本のネジを下に取り付けて、コントローラを所定の位置に保持します。



電源 + DMX コネクタ接続



電源 + DMX RJ45 ケーブル

#### 注意

PIN の設定を確認してください。DMX 入力に電源を供給するとコントローラーが損傷します。

コントローラーを強くネジ止めしないでください。ガラス面を圧迫する可能性があります。

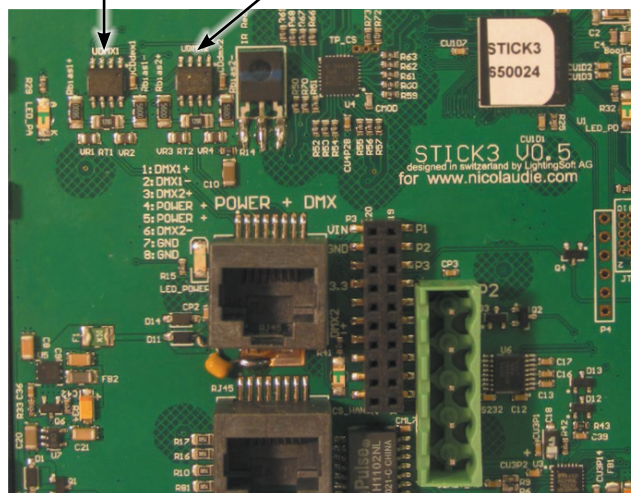
### 10 ピン x2 EXTENSION ソケット

DMXチップ置き換え

DMX ユニバース#1

DMX ユニバース#2

Ref: SP485ECN-L  
MAX485 CSA



#### EXTENSION socket

|         |    |    |          |
|---------|----|----|----------|
| VIN *   | 20 | 19 | PORT1    |
| GND     | 18 | 17 | PORT2    |
| IR_RX   | 16 | 15 | PORT3    |
| 3.3V    | 14 | 13 | PORT4    |
| Relay   | 12 | 11 | PORT5    |
| DMX2+   | 10 | 9  | PORT6    |
| DMX2-   | 8  | 7  | PORT7    |
| DMX1+   | 6  | 5  | PORT8    |
| DMX1-   | 4  | 3  | RS232 RX |
| GND_DMX | 2  | 1  | RS232 TX |

\* VIN pin 20 は使用しないでください

#### 互換性のあるヘッドコネクタ

WURTH ELEKTRONIK ref: 61301021121

MOLEX ref: 10-89-7202

TE Connectivity ref: 1-87227-0

FCL ref: 77313-101-20LF

HARWIN ref: M20-9981046

SAMTEC ref: TSW-110-xx-T-D

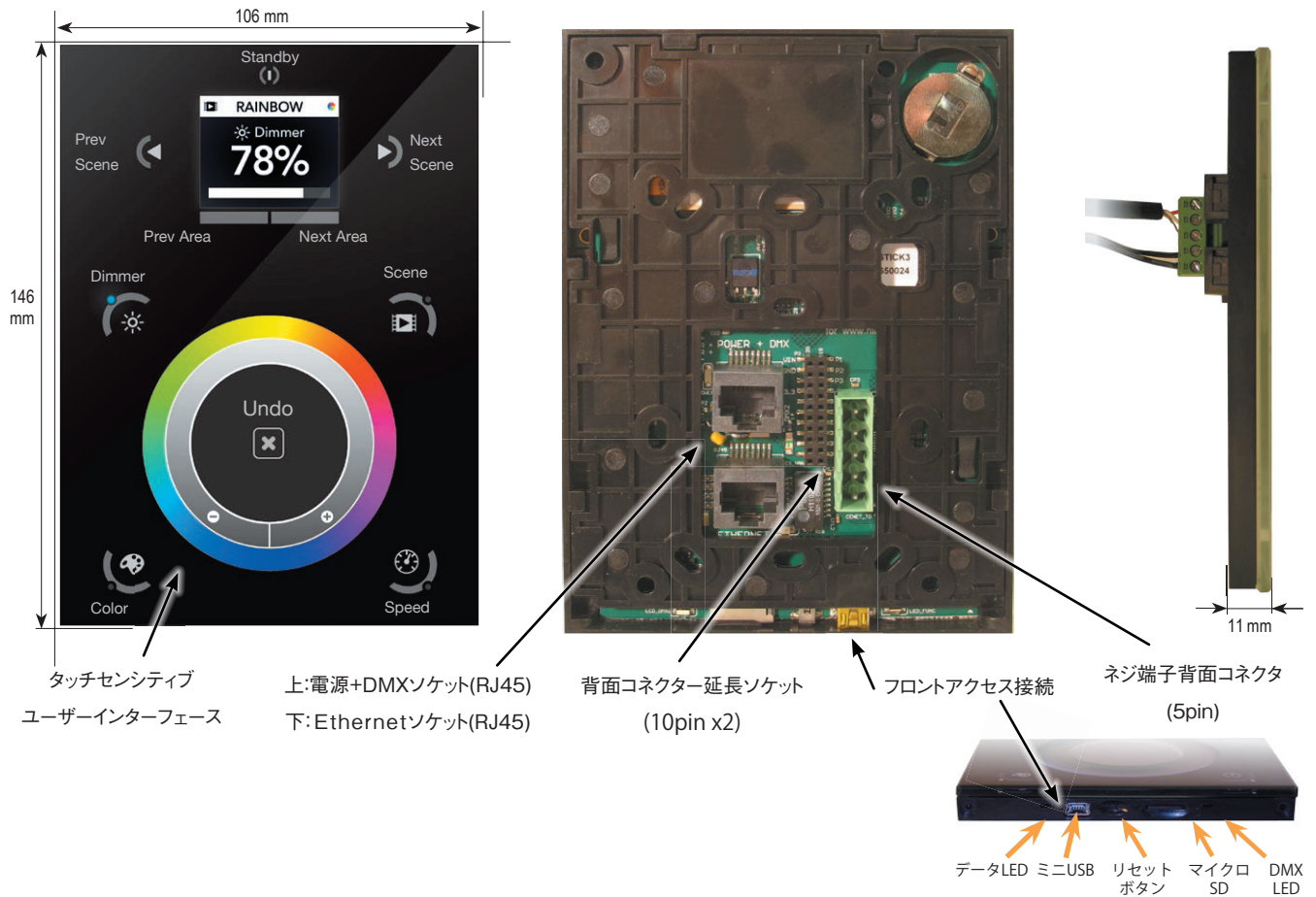
FARNELL ref: 1841232

RS ref: 763-6754 673-7534 251-8165

MOUSER ref: 538-10-89-7202

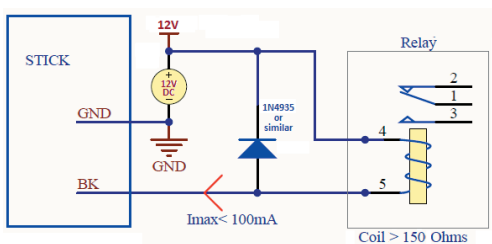
DIGIKEY ref: WM26820-ND

## 2. 接続 / トリガー



### BLACKOUT リレー (省エネルギー)

リレーは20ピン延長ソケットのリレーソケットとGNDソケットの間に接続することができます。これは、照明ドライバなどの他の機器をオフにするために使用できます。コントローラーがスタンバイ状態のときに信号が接続されます。



リレーの例: FINDER Ref. 22.23.9.012.4000

### RS232 トリガー

受信/送信/グラウンドの3本のピンを使ってケーブルを作ります。RS232パラメータを次のように設定します。

9600bds 8 bits, no Parity, 2 Stop bits

メッセージは10進数ではなく16進数を用いて下さい(1 = 01, 255 = ff 等)

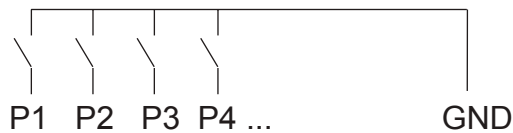
- シーンを再生 | 4 バイト送信: 1 x y 255
- シーンを停止する | 4 バイト送信: 2 x y 255
- シーンを一時停止 | 4 バイト送信: 3 x y 255
- 一時停止の解除 | 4 バイト送信: 4 x y 255
- シーンのリセット | 4 バイト送信: 5 x y 255 (y) = 0 のとき、(x) は 0 ~ 255 の間で設定可能
- シーン 145 を停止 | 以下コマンドを送信: 2 145 0 255 (y) = 1 の場合、256-499 のシーンをトリガーするために (x) を 0 ~ 243 の間で設定できます。
- シーン 300 を再生 | 以下コマンドを送信: 1 44 1 255



## ドライコンタクトポートトリガー

入力ポートを使用してシーンを開始することができます(コンタクトクロージャ)ポートを有効にするには、ポート(1~8)とグラウンド(GND)の間に少なくとも1/25秒の短い接触を確立する必要があります。

注意:スイッチを放すと、シーンはオフになりません。

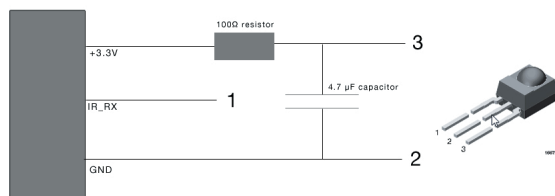


## 赤外線

コントローラーは公式の赤外線リモコンで動作しますが、受信機はありません。Vishay Semiconductors社のTSOP34836など、36kHzの赤外線レシーバを接続することができます。

Farnell ref:4913127

これは20ピンコネクタに取り付けることができます。電源障害を抑えるために抵抗とコンデンサーを追加することをお勧めします。



## ネットワーク制御

コントローラーはローカルネットワークに接続することができ、スマートフォンやタブレットからWiFi経由で制御することができます。

- コントローラーをルーターまたはスイッチに RJ45 ケーブルで接続します
- コントローラーは、デフォルトでルータから DHCP 経由で IP アドレスを取得するように設定されています。ネットワークが DHCP で動作していない場合は、ハードウェアマネージャを使用して手動 IP アドレスとサブネットマスクを設定できます
- ネットワークでファイアウォールが有効になっている場合、ポート 2430 と 2431 を許可します

## TCP トリガー

コントローラーは、ネットワークを介して既存のオートメーションシステムに接続し、ポート2431のTCPパケットまたは2430のUDPパケットを介してトリガーすることができます。詳細については、リモートプロトコルのドキュメントを参照してください。

## 3. コントローラーの設定

### iPhone/iPad/Android での制御

コントローラーは、3種類のアプリで使用できます。それぞれGoogle PlayとApp Storeからご利用いただけます。

#### DMX Lightpad 3

コントローラーとシームレスに連携するように設計されたDMX Lightpad 3は、ローカルのWiFiネットワーク上のライトを簡単に制御できます。ホイールを使用して調光、カラーやスピードを変更し、パネル上の矢印を使ってシーンやエフェクトを選択します。下にスワイプすると、簡単なアクセスシーンの選択ボタンが表示されます。

#### Easy Remote

タブレットまたはスマートフォン用にカスタマイズされたリモコンを作成します。Easy Remoteは、ボタン、フェーダー、カラーホイールなどを簡単に追加できる強力な直感的なアプリケーションです。WiFiネットワークに接続すると、すべての互換性のあるデバイスが検索されます。

#### Arcolis

Arcolisアプリケーションは、スマートフォンやタブレットからコントローラーを直接制御して再プログラムするための包括的なツールです。どんな状況でも誰でも利用できるシンプルなアプリケーションです。Arcolisは、携帯でき使い易く強力なLEDとRGBの混合DMX照明器具の調光やスイッチングに理想的なコントローラーです。静的および動的照明シーンとエフェクトをプログラムします。

ArcolisはAndroid搭載端末にのみ対応しています。

<http://www.nicolaudie.com/smartphone-tablet-apps.htm>

### コントローラーのプログラミング

コントローラーは、当社のウェブサイトですぐ入手可能なソフトウェアを使用して、PC、Mac、タブレットまたはスマートフォンからプログラムすることができます。詳細については、対応するソフトウェアマニュアルを参照してください。ファームウェアは、プログラミングソフトウェアに付属のハードウェアマネージャーを使用して更新することができます。

#### ESA Pro Software (Windows) - タイムライン + マルチゾーン

<http://www.nicolaudie.com/en/esapro.htm>

#### ESA2 Software (Windows/Mac) - シングルゾーン

<http://www.nicolaudie.com/esa2.htm>

#### Hardware Manager (Windows/Mac) - ファームウェア、クロック..

<http://www.dmxsoft.com/global/ftp/HardwareManager.dmg>

<http://www.dmxsoft.com/global/ftp/hardwaremanager.zip>

### 色温度を混合する

コントローラーは、当社のウェブサイトですぐ入手可能なソフトウェアを使用して、カラーパレットを使用してRGBをミックスすることに加え、最大3つのカスタムカラーを混在させることもできます。これは色温度を混在させるのに便利です。この設定をするには、コントローラーのプログラミング時に照明器具に適したプロファイルを選択します。共通チャンネル構成のプロファイルは、'Generic'フォルダにあります。

RGBW for Red, Green, Blue, White

RGBA for Red, Green, Blue, Amber

RGY for Red, Green, Blue, Yellow

WWCW for Warm White, Cold White

ショーをコントローラーに書き込んだら、カラーモードボタンをタップし、円形のパレットを使用して色を変更します。照明器具に3つ以上のカラーチャンネルがある場合は、カラーモードボタンをもう一度タップして追加の色を混ぜてください。

### メニューの設定

設定メニューにアクセスするには、スタンバイボタンを3秒間押し続けてください。

- 矢印ボタンまたはパレットを使用してメニューをスクロールします
- エリアボタンを使用して前後に操作します
- [undo] ボタンを使って戻すこともできます

|                        |                                             |
|------------------------|---------------------------------------------|
| <b>Mode (M)</b>        | オン/ オフボタンと4つのモード(ディマー、スピード、カラー、シーン)を管理します   |
| <b>Arrows (A)</b>      | 矢印ボタンで制御できるモードを調整できます                       |
| <b>Pallet (P)</b>      | パレットホイールで制御できるモードを調整することができます               |
| <b>Scene (S)</b>       | シーンを管理します                                   |
| <b>First Start (F)</b> | ユニットの最初の電源投入時のデフォルト設定                       |
| <b>Trigger (T)</b>     | コントローラーの外部トリガー・プロパティを管理する                   |
| <b>Ethernet (E)</b>    | コントローラーのイーサネットソケットを有効にします                   |
| <b>Date/Time (D)</b>   | コントローラー内に保存されている日時を管理します                    |
| <b>Graphics (G)</b>    | グラフィックの管理をします                               |
| <b>DMX Output (X)</b>  | DMX 出力メッセージのタイミングとページの優先順位を管理します            |
| <b>Sensitive (S)</b>   | タッチ感度設定を管理します                               |
| <b>Language (L)</b>    | 画面に表示されるテキストの言語を変更します。                      |
| <b>About</b>           | ファームウェアのリリース日とバージョン番号を確認し、コントローラーの名前を割り当てます |

### サービス

以下のパーツは交換可能です

- メモリカード：シーンの保存に使用されます
- バッテリー：時計 / カレンダーの保存に使用されます
- DMX チップ：DMX のドライブに使用します (p.3 参照)

### DE3 のリチウムイオン充電電池を交換するには

1. 充電式の 3.6V LIR 2032 交換用バッテリーを用意してください
2. バックパネルを外へ下げ、すべらせるようにして取り外します
3. ペーパークリップを使用し、バッテリーを底から押して、ケースからスライドさせます
4. 交換用バッテリーを上からスライドさせ、プラス側が上を向いていることを確認します
5. 背面パネルを元に戻して元に戻します



## 4. 内蔵メニュー

|                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|-----------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>MODE (M) :</b> オン / オフボタンと 4 つのモード（ディマー、スピード、カラー、シーン）を管理します。 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| M OFF enable                                                    | オン / オフボタンの使用を有効 / 無効にして、コントローラが恒久的にオンになるようにします                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| M Dimm. enable                                                  | 有効にすると、シーンを明るくまたは暗くすることができます                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| M Color. enable                                                 | 有効にすると、シーンの色を変更することができます                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| M Speed. enable                                                 | 有効にすると、ダイナミックシーンをより速く、より遅くすることができます                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| M Scene. enable                                                 | 有効にすると、シーンを変更することができます                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| M Auto mode                                                     | 有効にすると、コントローラは指定された時間放置された後にデフォルトモードに戻ります                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| M Auto time                                                     | コントローラがデフォルトモードに戻る前に待機する時間                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| M Default                                                       | 有効にすると、コントローラは指定された時間放置された後にデフォルトモードに戻ります                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| M Dimmer 100%                                                   | 有効にすると、調光モードは 100~200%の間で白に飽和することなく 0% ~100%の間で調整されます                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| M Lock Control                                                  | これを有効にすると、ディマーボタンを 5 秒間押し続けてロックモードを有効 / 無効にすることができます。<br>120 秒後に自動的に起動します。ロックが有効になると、画面の周りに赤い枠線が表示されます                                                                                                                                                                                                                        |
| <b>Arrows (A) :</b> 矢印ボタンで制御できるモードを調整できます                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| A Dimmer enable                                                 | ディマーモードを矢印ボタンで制御することができます                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| A Color enable                                                  | カラーモードをパレットホイールで制御することができます                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| P Speed enable                                                  | シーンモードをパレットホイールで制御することができます                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| P Default                                                       | パレットが押されたときにジャンプするモード、選択されたモードでパレットが有効でない場合                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| <b>Scene (S) :</b> シーン管理                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| S 0(off) enable                                                 | 各エリアシーン 1 の前にオフシーン (ゼロ) を有効にします                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| S Pause enable                                                  | シーンモードボタンを 1 秒間押し続けると、シーンを一時停止することができます                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| S Stop enable                                                   | シーンモードボタンを 4 秒間押し続けるとシーンを停止させることができます                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| S Fade config                                                   | シーン間のフェードを管理します<br><b>From Show:</b> ショーファイル内に設定されたフェードタイムが使用されます<br><b>Force :</b> メニューに設定された自動フェードタイムは、ショーファイル内のすべてのフェードタイムを無効にします<br><b>Force Max :</b> コントローラーは、ショーファイルのフェードタイムとメニューのフェードタイムを見て、最大のものを<br><b>Force Min :</b> コントローラーは、ショーファイルのフェードタイムとメニューのフェードタイムを見て、最小のものを使用します<br><b>Never :</b> コントローラーはシーン間でフェードしません |
| S Fade time                                                     | シーン間の自動フェードの時間                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| S Setting management                                            | ディマー / スピード / カラーオーバーライドの保存方法を決定します<br><b>Save Always :</b> ディマー / スピード / カラーはリセットボタンが押されるまですべてのシーンをオーバーライドします<br><b>Never Save :</b> ディマー / スピード / カラーは保存されません<br><b>Auto Reset :</b> ディマー / スピード / カラーが現在のシーンに保存されます                                                                                                        |
| S Trigger                                                       | シーントリガモードを設定します。タイムディレイとシーンパットを使用すると、シーンを再生せずにスクロールできます<br><b>Auto :</b> シーントリガモードを設定します。タイムディレイとシーンパットを使用するとシーンを再生せずにスクロールできます<br><b>Time Delay :</b> シーンがトリガーされる前にショートディレイが加えられます<br><b>Scene Butt. :</b> 選択されたシーンはシーンボタンが押されるまで再生されません                                                                                     |
| <b>First Start (F) :</b> ユニートを最初に起動したときのデフォルト設定                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| F Scene Nr.                                                     | デフォルトの起動シーンを指定します。シーンモードのオプション（下記）で「Scene Star」モードを有効にする必要があります。                                                                                                                                                                                                                                                              |
| F Start Scene Mode                                              | デフォルトの起動シーンを指定します。<br><b>Scene Star :</b> 起動時に特定のシーンをアクティブにします。シーンナンバーはFシーンナンバーで設定されます。オプション（上記）<br><b>Recovery :</b> 前のカレンダー / 時間でトリガーされたシーンをアクティブにします。停電から回復するのに役立ちます<br><b>Off :</b> シーンをオフにします                                                                                                                            |
| F Display Time                                                  | 有効にすると、起動時に画面に時刻が表示されます                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| F Display Firm                                                  | 有効にすると、起動時にファームウェアのバージョンが画面に表示されます                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| F Start Trigger                                                 | 有効にすると、リカバリモードと組み合わせて、カレンダーでトリガされたシーンは、電源が途切れた後、最後に再生された場所から開始します。無効にすると、最初にシーンが開始されます。                                                                                                                                                                                                                                       |



| Trigger (T) : コントローラの外部トリガープロパティの管理      |                                                                |
|------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|
| T Time enable                            | クロックトリガーを有効にします                                                |
| T Ports enable                           | 8 ドライ接点ポートを有効にします                                              |
| Binary Mode                              | コンタクトポートのバイナリコンビネーションを使用して 256 シーンをトリガする機能を有効にします              |
| Port Replay                              | 有効の場合、同じポートを再トリガーすると、最初は同じシーンが再開されます                           |
| T RS232 enable                           | RS232 によるシーントリガーを可能にします                                        |
| T IR enable                              | 赤外線ポートを有効にします（デフォルトでは干渉を防止するために無効になっています）                      |
| T UDP enable                             | コントローラーはネットワーク制御に必要な UDP メッセージを送受信できます                         |
| T Blackout port                          | スタンバイボタンをタッチしたときにトリガーされるブラックアウトリレー出力を可能にします                    |
| Ethernet (E) : コントローラのネットワーク設定を管理します     |                                                                |
| Ethernet                                 | コントローラのイーサネットソケットを有効にします                                       |
| LAN                                      | ネットワーク探索を可能にします                                                |
| WAN & Remote                             | WAN およびリモートの場所（インターネット）からの直接 IP 接続を可能にします                      |
| Wan Port                                 | コントローラに接続するポートを定義します（デフォルトは 2431）                              |
| Software Pwd                             | プログラミングソフトウェアと設定ソフトウェアを接続するためのパスワードを定義します                      |
| Remote Pwd                               | パスワードを定義してリモコンアプリを接続します（例：EasyRemote と Lightpad）               |
| Dynamic IP Addr                          | コントローラーがルーターから IP アドレスを取得できるようにする動的 IP アドレッシング（DHCP）を有効にします    |
| Sync Blackout                            | 有効にすると、スタンバイボタンが押されるとネットワーク上の他のすべてのコントローラーがスタンバイ状態になります        |
| Enable NTP                               | ネットワークタイムプロトコルを有効にします。接続が可能である場合、コントローラーはインターネットと時計を同期させます     |
| Dynamic IP Add                           | 有効にした場合、コントローラーは、ネットワーク設定を受信するために DHCP サーバを検索します               |
| Sync Blackout                            | ネットワーク上のすべてのコントローラー間でブラックアウトモードを同期させます                         |
| Enable NTP                               | インターネット上で時刻同期を可能にします                                           |
| NTP Server                               | クロックを同期させるサーバの IP アドレス。デフォルトは 005.135.141.108 です。              |
| DHCP Status                              | DHCP が有効な IP アドレスを割り当てているかどうかを示します。DHCP の成功または失敗の表示            |
| Device's IP Add                          | DHCP 経由で IP アドレスを受信しない場合に使用するコントローラーの静的 IP アドレス                |
| Lease                                    | DHCP によって与えられた IP アドレスのリース時間                                   |
| Mask                                     | DHCP に設定されていない場合はコントローラーのサブネットマスク。一般的にこれは 255.255.255.0 です     |
| Default Gateway                          | DHCP に設定されていない場合のルータの IP アドレス                                  |
| MAC Address                              | ネットワーク上のコントローラーを識別するために使用される一意の ID                             |
| Date/Time (D) : コントローラ内部に格納されている日時を管理します |                                                                |
| Date                                     | コントローラーの日付                                                     |
| Time                                     | コントローラーのクロック時間                                                 |
| G Bright normal / sleep                  | normal : コントローラーがスリープ状態でない場合の輝度の% / sleep : コントローラーがスリープ時の輝度の% |
| G Bright LED                             | モードおよびリセット LED の輝度の%                                           |
| Graphics (G) : 画面管理                      |                                                                |
| G Image enable                           | プログラミングソフトウェアで割り当てられている場合は、シーンごとに画像を表示することができます                |
| G Image full                             | 有効にすると、画像はフルスクリーンで表示され、シーンとエリアは表示されません                         |
| G Image time                             | イメージがフルスクリーンで示される前にかかる時間                                       |
| G Sleep enable                           | 有効にすると、一定時間後に画面が暗くなります                                         |
| G Sleep time                             | スリープまでの待機時間                                                    |
| G Bright normal                          | 画面のバックライトの明るさ                                                  |
| G Bright sleep                           | コントローラーがスリープしている間の画面のバックライトの明るさ                                |
| G Bright LED                             | シーン、undo ボタン、スタンバイ LED の明るさ                                    |

|                                                          |                                                                |
|----------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|
| <b>DMX Output (X) :</b> DMX 出力メッセージのタイミングとページの優先順位を管理します |                                                                |
| X MBB                                                    | 各 512 チャンネルの DMX メッセージ（または「パケット」）を送信するまでの待機時間                  |
| X Break                                                  | 新しいパケットを送信する直前に待機する時間、DMX 回線をリセットする時間                          |
| X MAB                                                    | Mark After Break マーク・アフター・ブレイク - 受信者にデータの読み取りを開始するように指示するメッセージ |
| X MBS                                                    | Mark Between Slot - DMX パケット内で各 DMX チャンネルデータを送信するまでの遅延時間       |
| Univ-1/Univ-2                                            | 各タイミングは、ユニバースの数によって異なるように設定することができます                           |
| X Alphab Mode                                            | 同じシーンがグローバルエリアと第 2 のエリアでトリガされた場合、DMX 値の高い方が優先されます              |
| X LTP Mode                                               | 同じシーンがグローバルエリアと第 2 のエリアでトリガされた場合、トリガされた最新のシーンが優先されます           |
| <b>Sensitive (S) :</b> タッチ感度設定を管理します                     |                                                                |
| S USB Init                                               | USB が接続され切断されたときにタッチ感度をリセットする                                  |
| S Auto Time                                              | タッチ感度を自動的にリセットするまで待つ時間                                         |
| S High Sense                                             | 有効にすると、感度が上がります                                                |
| S See Values                                             | 各タッチセンサーボタン番号とパレット値を確認します                                      |
| <b>Language (L) :</b> 画面に表示されるテキストの言語を変更します              |                                                                |
| <b>About :</b> 画面に表示されるテキストの言語を変更します                     |                                                                |
| <b>Reset :</b> すべての設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします                |                                                                |

## 5.トラブルシューティング

### コントローラー のすべての LED が 点滅しています

SDメモリーカードのファイルが検出されていません。

- コンピュータで SD カードをフォーマットしてみてください
- ショーファイルを書き直してみてください
- SD メモリーカードを交換してみてください

### ライトが応答していません

- DMX +、- と GND が正しく接続されていることを確認してください
- ドライバまたは照明器具が DMX モードになっていることを確認してください
- DMX アドレスが正しく設定されていることを確認してください
- チェーン内に 32 個以下のデバイスがあることを確認してください
- DMX LED が SD カードの右側に点滅していることを確認してください
- コンピュータと接続し、ハードウェアマネージャを開きます（ソフトウェアディレクトリ）DMX Input / Output タブを開き、フェーダーを移動します。フィクスチャーがここに応答した場合、おそらくショーファイルに問題があります

### スタンバイ LED 以外のコントローラーのすべての LED が点滅しています

SDメモリーカードのファイルが検出されていません

- SD カードが正しく接続されていることを確認してください
- SD カードのサイズが 32Gb 以下であることを確認してください
- コンピュータの SD カードを FAT16 または FAT32 にフォーマットしてみてください
- ショーファイルを書き直してみてください
- SD メモリーカードを交換してみてください

### コントローラー のすべての LED が 点滅しています

コントローラはブートローダモードになっています。これは、メインのファームウェアがロードされる前に実行される特別な「スタートアップモード」です。

- コントローラーの背面に金属が触れていないことを確認してください
- 最新のハードウェアマネージャでファームウェアを書き直してみてください
- SD カードのフォーマットまたは交換を試みてください

### コントローラーがコンピューターに検出されない

- 最新のソフトウェアバージョンがインストールされていることを確認してください。ショーファイルを書き直してみてください
- USB で接続し、ハードウェアマネージャを開きます（ソフトウェアディレクトリにあります）。ここで検出された場合は、ファームウェアを更新してみてください

### ショーを書くことができません

SDメモリーカードのファイルが検出されていません。

- ハードウェアマネージャを使用して空のショーを書いてください
- クイックオプションなしで SD カードを FAT フォーマットにフォーマットしてください

### 表示されるエラーメッセージ

LCDディスプレイに次のいずれかのメッセージが表示されることがあります

|            |                                                                                                                                                                       |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| INIT SD    | コントローラーが SD カードを初期化する際に問題が発生していることを意味します                                                                                                                              |
| NO SD CARD | SD カードが検出されません                                                                                                                                                        |
| DATA ERROR | コントローラーは SD カードを読み取ることができませんが、その上のデータを理解することはできません                                                                                                                    |
| EMPTY SD   | SD カードが空です                                                                                                                                                            |
| CAPSENS    | タッチ感知チップの問題が検出されました<br><ul style="list-style-type: none"> <li>• コントローラーから USB ケーブルを取り外す</li> <li>• ファームウェアを 1.09 以降にアップデート</li> </ul> 上記の方法で解決できない場合は、サポートにお問い合わせください |
| ERROR xx   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• ショーを書き直してみてください</li> <li>• サポートにエラー番号を問い合わせてください</li> </ul>                                                                  |
| RTC QUARTZ | サポートにお問い合わせください                                                                                                                                                       |

この取扱説明書は、IDE コーポレーション有限公司が制作しています。

発売元：IDE コーポレーション有限公司

〒530-0015 大阪市北区中崎西 1-1-24 / TEL06-6630-3990

修理・サポートは販売店までご相談下さい。